



「やさしく豊かな心を持ち、共に学び、共に育つ 北小っ子」に！

1 学期が終わります。

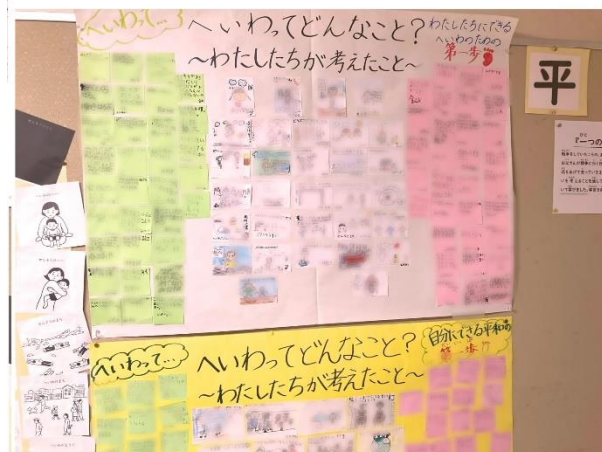
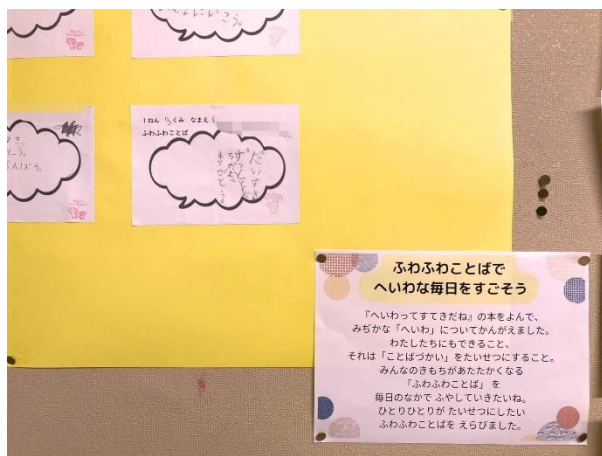
いよいよ1学期が終わりに近づいてきました。今学期の学校行事は、4月の入学式、始業式、授業参観、懇談会、PTA総会に引き続き、運動会を実施となりました。北小っ子のみなさんはすてきながんばりを発揮できました。引き続き、2泊3日となった6年生修学旅行は大きな病気やけがもなく実施できました。

学期末を迎えたこの時期に、ご家庭でも子どもたちの「がんばり」を振り返ってみてください。

「平和月間」のとりくみ

北豊島小学校、北豊島小学校では、6月半ばから終業式までを「平和月間」と位置付けています。各学年で平和学習に取り組み、「平和の大切さ」や「戦争の悲惨さ」について考える機会としています。各学年で取り組んだ内容は、各クラスの廊下や階段の掲示板や職員室前に掲示されています。

1年生は絵本「へいわってすてきだね」を読んで、「へいわ」について考えました。一人ひとりが自分にとって大切にしたい「ふわふわことば」を書きました。2年生は絵本「へいわとせんそう」をみて、それぞれのページを見比べました。「へいわ」と「せんそう」について改めて考



える時間となりました。3年生は「へいわってどんなこと？」をテーマに、平和の定義を考え、平和になった世界を絵に表しました。また、平和にむけて「自分ができる第一歩」を考えました。4年生は、戦争していたころのある家族の物語「一つの花」を学習しました。学習を終えての感想を掲示しました。5年生は、一人ひとりテーマを決め、調べ学習をしました。項目に分けて、調べたことを簡潔にまとめていきました。6年生は、戦争や平和について考えたことを、一人ひとりが新聞にまとめました。修学旅行の振り返りをいれて書いている人も多かったです。

18日終業式の後には、「平和集会」を予定しています。6年生が修学旅行やこれまでの学習を通して「平和」について学んだことを発表する予定です。最後に全校生で、6年生がヒロシマ平和公園での平和セレモニーで歌った「おりづる」を歌います。



水泳指導 「着衣泳」

1学期の水泳指導の最後に、各学年で「着衣泳」を行いました（天候により実施できない学園もありました）。水着の上から持ってきた服とズボンはいて入水。日常の衣服を着て水中に入ると、どんな違いがあるのか実際に体験しました。水を含んだ衣服の重さや泳ぐつらさ、泳ぐことができないことを感じました。

自分の命を守るためには「浮いて待つ」ことが大切です。事故を見つけた時には、泳いですぐに助けに行くのではなく、周りに助けを求めること、ペットボトルなど、浮くものを投げ込むことなどを確認しました。服に空気を入れたり、浮くものを探したりすることの大切さを知りました。おうちから持ってきたペットボトルを使い、ラッコ浮きで浮く練習をしました。また、力を抜いて大の字になり浮く練習をしました。





<保護者のみなさま>

- 1学期間、本校の教育活動を支えていただき、ありがとうございました。夏休みを終えた子どもたちと、元気な顔で2学期始業式に会えることを楽しみにしています！
- 子どもたちの「夏休みの学習会」への参加、待っています！
7月22日（火）～24日（木）の 9時から1時間程度となります。
- 学校閉庁日（8月12日～8月15日）において緊急の連絡は
池田市役所 ☎072-752-1111 へお願いします。

北豊島小学校卒業生 柏原正樹さん「アーベル賞」日本人初受賞！



「数学のノーベル賞」と言われるアーベル賞を、京都大学特任教授の柏原正樹さん（78）が日本人として初めて受賞しました。柏原さんは北豊島小学校、そして北豊島中学校を卒業されました。

受賞理由は「代数解析学および表現論、特にD加群理論の発展と結晶グラフの発見に対する根本的な貢献」。柏原さんが数学に興味を持ったのは10歳の時、小学校で「つるかめ算」を学んだことがきっかけでした。つるかめ算は鶴と亀の頭の合計と足の合計を元に、それぞれの数を求める問題なのですが、家にあった百科事典を参考に「これはxやyを使って解けるのでは…」と理解し、どんな問題も解ける代数の強さと魅力にひかれたとのこと。明日の終業式でも後輩の北小っ子に伝えようと思います。